



校長室から

各地で猛暑の記録更新が報道される中、2学期が始まり、子どもたちは、暑さに負けずに元気に登校してきました。外遊びが大好きな本校の子どもたちですが、熱中症予防のために、暑さ指数（WGDP）に基づいて、外遊びを制限し、安全を確保したいと思います。

8月18日（火）から個人懇談を行っております。保護者の皆様と担任が直接お話しする機会をもつことは、大変重要です。しかしながら、コロナウイルスの感染防止のために、家庭訪問、授業参観・保護者会を中止させていただいたため、保護者の皆様と担任が情報共有する機会がありませんでした。そこで、例年希望制で夏休み中に実施しておりました個人懇談を、すべての保護者の皆様に実施いたしております。大変お忙しい中、また、短時間ではございますが、有意義な話し合いになりますよう、御協力をお願いいたします。また、8月27日には青パト講習会及び運動会用テント設営とお世話になります。重ねて御協力をお願い申し上げます。

芳賀南小学校だより7月号で、「南小の歩み」として、明治時代以降の本地区の小学校の変遷を簡単に御紹介しましたが、明治7年～18年まで東高橋地区にあった「致善館」が抜けておりました。お詫びして追加いたします。

なかよし班共遊

7月16日（木）、遅ればせながら今年度1回目の「なかよし班共遊」を行いました。本校では日常の清掃や月1回の「なかよし班共遊」の時間に1年生から6年生と一緒に活動していましたが、6月からは自粛していました。

異年齢の子どもたちが支え合って行動することは、子どもたちの社会性を高め、連帯感を強める重要な活動です。この日も、6年生が1年生に優しく接する光景や、低学年児が上級生を頼る姿が、たくさん見られました。なかよし班による清掃も状況を見て再開したいと思います。



「おにごっこ」で遊ぶ班



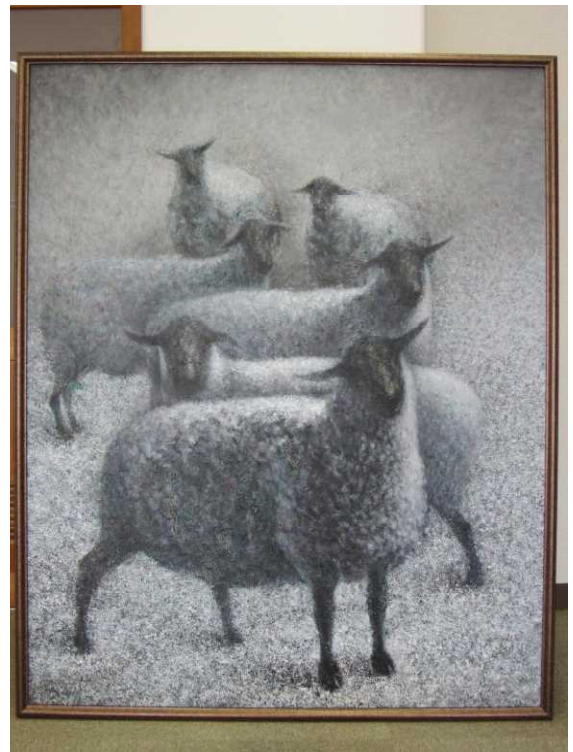
「だるまさんがころんだ」で遊ぶ班

御寄贈いただきました。

7月20日(月)、本校学区内にお住まいの渡邊照夫様から、春陽展に出品され入選された絵画を子どもたちのためにと御寄贈いただきました。春陽展は、岸田劉生や梅原龍三郎、小杉放庵などにより、1922年に設立された春陽会が主催する、国内でも著名な展覧会です。渡邊さんのモチーフである羊が描かれ、「真実と偽り」というタイトルが付けられています。後日、体育館入口のホワイエの壁に展示いたします。

また、6年生の關陽菜歩さんが、先日、校長室を訪れ、「マスクをたくさんいただいたので学校で使ってください。」と寄贈してくれました。今、1枚でも多くほしいマスクを、「みんなのために」と届けてくれた思いやりに、心が温まりました。

渡邊さん、關さんのお気持ちに心から感謝いたします。



渡邊照夫様 寄贈 「真実と偽り」

放送による終業式・始業式

7月31日(金)の1学期終業式、8月17日(月)の2学期始業式は、いずれも放送による式となりました。1学期終業式では菅谷龍之介さん(2年)、水沼遥希さん(4年)、阿部龍聖さん(6年)が1学期の反省と夏休みの抱負を堂々と発表しました。2学期の始業式では、高橋悠真さん(1年)、齋藤凜心さん(3年)、酒井樹さん(5年)が夏休みの思い出と2学期の目標をしっかりと発表しました。始業式の式辞では水泳日本代表の池江璃花子さんがオリンピックで活躍するという目標をもつことで、折れそうになった気持ちを戻して、白血病を克服したというエピソードを紹介し、目標をもつことの大切さについて話しました。

芳賀町の小中学校では、間もなく各教室に電子黒板が設置されます。それ以降は、マイクロソフトのチームス等を活用し、朝会等も行う予定です。



放送を真剣に聞く児童

9月の主な行事

2日(火)	教職員ICT研修(特別課)	21日(月)	敬老の日
8日(火)	集金日	22日(火)	秋分の日
15日(火)	運動会前日準備	24日(木)	5年生稲刈り
16日(水)	秋季大運動会・テント撤収	28日(月)	安全点検・環境衛生検査

7月の朝会も放送で行いました。学校再開後1ヶ月、こんな時期だからこそ、心掛けてほしい3つのことを話しました。まず、「相手の目を見て、相手より先に、元気な声で」あいさつをしよう。あいさつは心に移す鏡です。あいさつで元気を。次に、追いかけっこをされていて起きた、2件の大きな事故を例に、校舎の中では走らない。言葉の重み相手の心も自分の心も傷つけてしまう、「チクチク言葉」が南小から聞こえなくなるようにしよう。